



662-0833 西宮市北昭和町3-20 TEL&FAX 0798-65-4303 又は携帯 080-3138-4164

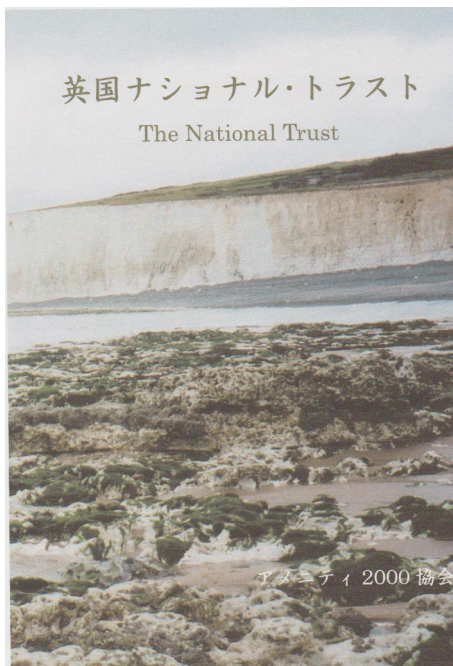
Eメール soshisha@f6.dion.ne.jp ホームページ <http://amenity2000.la.coccan.jp/>

- #畑儀文の合唱教室 3月7日(月) 草志舎
- #セミナー下期 3月12日(土) 聴竹居
- #六甲山荘作業&研修 3月26日(土)
- #六甲山荘公開準備 4月1日(金)
- #六甲山荘公開再開 4月2日(土)
- #2016年上期セミナー第1回 4月9日(土) 草志舎
- #畑儀文の合唱教室 4月18日(月) 草志舎
- #和のこもの展 4月27日(水) 28日(木) 草志舎
- #茗荷蒸介作品展 4月29日(金・祝)～5月8日(日) 六甲山荘
- #2016年上期セミナー第2回 5月14日(土) 草志舎
- #畑儀文の合唱教室 5月16日(月) 草志舎
- #2016年度通常総会 5月21日(土) 草志舎

お知らせ



針江の湧水の川



英国ナショナル・トラスト

The National Trust

創立15周年記念 待望の「英国ナショナル・トラスト」ついに完成!

アメニティ2000協会は2002年から7回にわたって英国ナショナル・トラストを訪ねる旅を行ってきました。私たちの目標としているナショナル・トラストの本場の姿を見るためです。2015年のINTO世界大会をふくめて88ヶ所のプロパティを訪ねました。その集大成となる冊子です。

総論には、清水理事長のナショナル・トラストについてわかりやすい概説、気鋭の研究者 穎原澄子さん(千葉大学大学院准教授)と山本真紗子さん(東京工業大学博士課程)による希少な一般向けの小論文が掲載されています。

各論では88ヶ所すべてのプロパティの案内を掲載しています。

協会としては「ヴォーリズ六甲山荘物語」につぐ2冊目の書籍です。ナショナル・トラストに関心のある方には見逃せない冊子です。ぜひお手にとってご覧ください。

B5版 116ページ 価格 会員800円 一般1000円

ご希望の方はご連絡ください。手渡しでも、お送りすることもできます。
(送料82円)

予告

2016年度セミナー<足跡を探访する>

2016年度のセミナー前期は「足跡を探访する」というテーマでお送りします。講演と懇談で会場は5月、6月、9月は草志舎。7月は東京です。

- | | | |
|----------|--------------------------------|---------------------|
| 4月9日(土) | 出版記念「英国ナショナル・トラスト」 | 講師 清水順子(当協会事務局長) |
| 5月14日(土) | 「ヴォーリズの足跡」 | 講師 藪秀実(ヴォーリズ記念館館長) |
| 6月11日(土) | 「ヴォーリズ建築探訪」 | 講師 堀井清孝(「やまとびと」編集長) |
| 7月23日(土) | 「ナショナルトラスト運動の試み」(東京) | 講師 清水彬久(当協会理事長) |
| 9月10日(土) | 「武士の娘・杉本鉞子の戦前と戦後——六甲山荘時代をはさんで」 | 講師 植木照代(神戸女子大学名誉教授) |

詳しくは同封の案内チラシかホームページをごらんください。

<<ヴォーリズ六甲山荘の一般公開がはじまります>>

ヴォーリズ六甲山荘の一般公開がまもなく始まります。今年はこちらのような予定です。

4月2日(土)～11月20日(日) 土日祝日
(5月21日・総会と11月3日・ほりだし市は休館)

今年はどういう出会いが待っているのでしょうか。楽しみです。

公開中やメンテのスタッフにどうぞご参加ください。
六甲山荘は会員みんなで守っているプロパティです。
皆さんの時間とお力をどうぞお貸してください。

六甲山荘スタッフ研修と準備作業

公開にそなえて準備を次のように行います。

- ・3月26日(土) 10時半～
スタッフ研修と作業
(研修指導は安場耕一郎さん)
- ・4月1日(金) 10時45分～
準備作業(室内の設営と屋外清掃)

ご参加の方はご連絡ください。なお昼食は簡単ですが用意します。

ご報告 新年会(関西) 1月11日(月・祝) 草志舎

いつものようににぎやかで楽しい半日でした。食べ物や飲み物の差し入れあり、田積さんのリコーダー、宮井さんと正司さんの歌あり、なごやかに過ごしました。



ご報告 畑儀文の合唱教室 1月18日(月) 2月15日(月) 草志舎

この教室の楽しみの一つは畑儀文先生から音楽にまつわるお話を伺えること。たとえば童謡の作詞者であるまどみちおがどのように言葉をえらんで作詞しているのか、などという「詩のこころ」までふみこんだ話をしてくださいます。話をきくと歌うにも気持ちがちがいますね。

ご報告 新年会(関東) 1月23日(土) 浜離宮恩賜公園



食事会の前に公園をガイドつきでまわり、公園の歴史にもガイドさんの勉強ぶりにも感銘を受けました。食事会では今後の関東地区の活動について意見をだしあい、抱負を語り合いました。

ヨーロッパ・ナショナル・トラストの旅 イタリア編～文化遺産と芸術をめぐる

アメニティ 2000 協会ではこれまで7回にわたってナショナル・トラストの本場英国を訪問しましたが、2016年はヨーロッパ、イタリアのナショナル・トラストと芸術を味わう旅を企画しました。

イタリアは歴史と芸術の国で、世界遺産もたくさんありますが、ナショナル・トラスト活動もさかんです。中世の街並みや近代の建築などを保存・運営しています。今回はそうしたプロパティとイタリアのほこる文化遺産を訪ねる旅です。あなたも一緒にいかがですか。

旅行期間 2016年6月27日(月)～7月5日(火)
募集人員 25名(定員になり次第締切らせていただきます)
最小催行人員 15名
費用 会員 398,000円(一般は10,000円プラス)

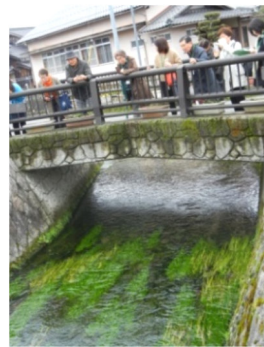
別途 空港税、オイルサーチャージ等の費用が必要です
定員にまだ少し余裕があります。参加を検討中の方はお早くお申込みください。



初期キリスト教建築物(ラヴェンナ)

ご報告 下期セミナー 2月13日(土) 高島市針江地区

まず驚いたのは湧水の豊かさです。各家庭で使われている以外に、地区内を流れる川もほとんど湧水だとのこと。水温が一定なので梅花藻が真冬の2月でもわずかながら花をつけていました。家庭で使う洗剤も吟味し、地区ぐるみでとりくむ「信頼が支える水の文化」です。ガイドしてくれたおばさんが誇らしげに語られるのも当然と感じました。



【コラム】 アメニティ2000協会の歩み

(三井住友信託銀行神戸支店とは、昨年六甲山荘見学会を開催したり、行員の作業ボランティア参加など、交流が行われています。それを機会に信託銀行の機関紙に協会の歴史について寄稿したものです)

清水 彬久

「アメニティ2000協会」は、2000年に設立されたNPOです。活動を始めて今年で15年目の節目を迎えることができました。この協会は、自然や歴史的資産の環境を英国で19世紀末に誕生しましたナショナル・トラスト運動によって保全していく目的で設立されました。この運動は、「信託の精神」という信託会社の趣意と源流を共にする理念であります。現在会員は400名弱ですが、家族も含める旧住信関係者は30名以上にのぼりこの活動の大きな柱となって活躍しています。

私たちがまず取り組みましたのが、地元でもあります阪神間の歴史的建造物の調査です。大阪と神戸を結ぶこの地域は、明治以降洋館を中心とした名建築が登場し、全国でも代表的なモダニズム文化が花咲きました。しかし阪神淡路大震災で大きなダメージを受けることとなります。その影響度について3年間かけて神戸・芦屋・西宮に該当する建築物を実踏という方法で一件一件確認しました。その中で自らの手で保存すべきだと決意したのが、神戸市東灘区にあります綿業会館(大阪・重文)を設計した渡辺節による旧乾邸であり、もう一つが六甲山上にあるヴォーリス建築の旧小寺山荘でした。旧乾邸は物納によって国の所有となって競売の危機にありました。そのため、6年間に亘り保存を訴える公開活動で道筋をつけて、現在は神戸市が購入して管理されています。一方旧小寺山荘は、当時所有していた学校がこの山荘を閉鎖しました。このままではまずいとの判断で協議を重ね、本来のナショナルトラスト運動で自ら買い取り保存することを決意します。そして3年間かけて一般に募金を訴える等のできた基金で2008年に購入。今は「ヴォーリス六甲山荘」という名称で保存・公開を行っています。同時に国の登録文化財等の指定を受け、文化財として高い評価を受け、会員の手で運営してきています。

このような地道な活動が実を結び、昨年には認定NPOという公益性の高い団体になることができました。この最大のメリットは、寄付をしていただきますと寄付額の4割相当額が所得税から税額控除を受けることができます。また、相続人が遺贈されるような場合、当該財産は相続財産から控除されるという恩恵が得られることにあります。この利点を生かして、これを契機にさらなる展開をしようと、今年、「文化遺産継承基金」を設立しました。これは新たな文化遺産の購入、保有資産の保全、他の保存団体への助成、教育・啓蒙活動という事業資金に活用していく計画であります。

最後に、三井住友信託銀行と連携をもとと、十月には共同企画による神戸支店のお客様のための見学会を開催しましたが好評でした。これから一層公益活動への支援と営業活動への協力という相互に協賛していく関係が強化されていくことを願っています。また、皆様には、是非ヴォーリス六甲山荘にお越しいただき、素晴らしい建築空間を堪能していただければと思います。そして、信託銀行と深いバックグラウンドを共有する当協会であることを認識いただき、更なる輪が広がればと関係者一同願っている次第です。

予告 和のこもの展

春の恒例行事<和のこもの展>を開きます。

4月27日(水) 28日(木) 草志舎

和の裂地と押し花を使ったこものが出品されます。ていねいな手仕事とセンスのいい色使いのおしゃれな作品がたくさん並んで、いつも大人気です。ぜひご覧ください。

また協会はお昼ごはんとお茶を担当します。こちらにもスタッフのご協力 よろしくお願いたします。詳しくは同封のチラシあるいはホームページをご覧ください。



予告 茗荷恭介銅人形展 at 六甲山荘

~子供の時間~

4月29日(金・祝) ~5月8日(日)

茗荷恭介さん(彦根市在住)は木や紙や金属を素材に楽しい作品をつくる造形作家です。2008年にも六甲山荘で個展をされました。その縁で山荘にも茗荷さんの作品であるスタンドやツールが置かれています。

今回は銅製の人形展だということ、どんな作品が並ぶのか、楽しみです。



予告

2016年度の通常総会

協会の活動について報告し、話し合う大切な総会です。

日時 **2016年5月21日(土)** 10時半～ 場所 草志舎

総会のあと会員交流会をいたします。食事をしながら話に花を咲かせましょう！
どうぞカレンダーに書き込んで、ぜひご参加ください。



畑儀文の合唱教室は2016年度も開かれます

参加者の強い希望に応じてテノール歌手の畑儀文さんの指導による合唱教室が2016年度も続けて開催されます。畑さんみずから伴奏し、一緒に歌われる贅沢な教室です。少人数で、畑先生の音楽にまつわるお話をまじえての楽しい時間です。あなたも一緒にいかがですか。

開催日 原則として第3月曜日 10時半(8月はお休み、7月は11日になります)

場所 草志舎(阪急西宮北口駅より徒歩3分)

参加費 会員(11回通し)20,000円 一般(11回通し)25,000円



<お勧めの本>

小林美佳著『性犯罪被害にあうということ』

辻 光治

私が法務大臣の委嘱を受け保護司を拝命して今年で9年目を迎えました。保護司の使命は、「社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者及び非行のある少年の改善更生を助けるとともに、(中略)個人及び公共の福祉に寄与すること」(保護司法第1条)ですが、保護観察の職務を通じて加害者の心理、被害者の思い等を知る機会が与えられるものの、本当のところはなかなか知ることはむずかしく、特に性犯罪における被害女性のそれについては、計り知れないものだと常々思っていたところです。

本書は、次のように構成されています。(①～⑨は便宜上、番号を付けました。)

- | | | |
|------------------------|--------|-------------|
| ① このページを開いてくださった「あなた」へ | ④ 二次被害 | ⑦ 合流 |
| ② 事件 | ⑤ ゼロ地点 | ⑧ それから |
| ③ 日常生活 第一反応、第二反応 | ⑥ 放熱 | ⑨ 最後に伝えたいこと |

本書の冒頭で著者は次のように書きます。

二十四歳の夏、私は見知らぬ男二人にレイプされた。道を聞かれ、教えようと近づいたところを車内に引きずり込まれた。犯人はいまも、誰だかわからない。(中略) 翌朝から仕事にも行った。警察にも行った。ズル休みもしたことがない。(中略) 家族や恋人には、私を護れなかった責任を押しつけた。そんな自分と、うまくつき合っていくしかなかった。(中略) 「理解」これが、私が願うたったひとつの、とても強力な被害者への支援である。(中略) それを実行に移すのは容易ではないはずだ。相手を思えばこそその気持ちが募れば募るほど、被害者本人の感情とすれ違ってしまはずだから。「そんなわけじゃない」「私には関係ない」と思わず、頭の片隅に留めてほしい。(後略)

正直申し上げて、本書を読み進めば進む程、重い気分になってしまう。しかし、性犯罪にあうということが、一体どういうことなのかということを知っていただきたいと思い、敢えてご紹介する次第です。(朝日新聞出版刊)

◇◆◇おしゃベリアラカルト◇◆◇

綿業会館の見学会

生田 優美子

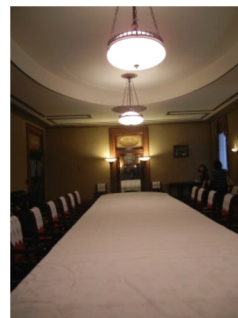
昨年2015年12月12日大阪綿業会館の見学、かなりの興奮でこの日を迎えました。綿業会館の名前を聞いたばかりに見学したいとの思いはつるばかり、その見学ができたことはすばらしいことでした。

綿業会館の前に立ちこれが綿業会館だと感無量。玄関を入ると高い天井にゆったりとした玄関ホール、階段が左右から集まり二階へ。談話室はジャコビアンスタイル、暖炉わきの壁面のタイルの装飾、まさに写真で見たタイルが輝いているのに声もなく見入ってしまいました。天井が舟底になっているのには驚きました。特別室のクイーンアン・ス

タイルの天井の花飾りの華やかさと気品、会議室では床のアンモナイトを探したりテーブルの脚と椅子の脚並び方が魅力的で写真をパチリ、やっと興奮が鎮まってきました。会員食堂は見学が終わりに近づいたころには食事会も終わり入り口から写真をとることができました。

館内のご案内係の方が説明は詳しく丁寧に、細かな質問にも答えてくださいました。ゆっくりと十分に見学ができました。

地下のグリルで見学のあとのお茶をいただきました。理事



長さんのお隣の席でした、この日の見学のお礼をお伝えして憧れの綿業会館の見学は終了致しました。

いつも見学をしたいと思うところばかりのご案内に感謝いたしております。

「針江 生水(しょうず)の郷」へ

大中 敦子

2月13日、大阪から琵琶湖の北西、比良山系の冠雪を眺めながら集合場所のJR新旭駅へと向かいました。

以前、NHKで「高島・針江地区」の自然の恵みを受けて生活している様子が放映されたのを見て、一度行ってみたいと思っていた所です。

この日は例年になく暖冬で穏やかな一日でした。その上、天気予報では午後から雨でしたが、見学中は薄日が差すほど恵まれました。(復路は雨でした)

針江公民館前よりボランティア・ガイドの方の案内で1

時間30分かけてゆっくりと郷を周りましました。お目当ての「川端(かばた)」は、それぞれの家の敷地内にあり、湧き水が出ています。「平成の水



いくつか見学した「川端(かばた)」の一つ

百選」に選ばれた湧水を口にしましたが、とてもまろやかな水でした。

その湧き水は、生水(しょうず)とよばれ昔から料理や野菜洗いなど日常生活に欠かせない大切な水だそうです。洗った野菜などのクズを鯉が食べて、綺麗な水となり、琵琶湖へと流れていきます。

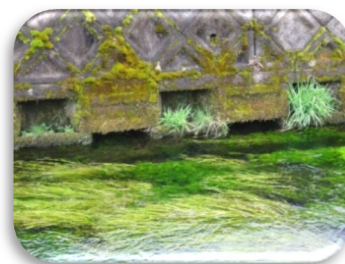
他に、湧き水が満々と湧き出ている池のある曹洞宗正伝寺や美味しい水で作った昔ながらの豆腐屋さん、しじみを売っている店なども巡りました。生活体験処で宿泊体験もできるようです。

このようなエコで豊かな生活が少し羨ましくもありました。

この地区を後世まで保存していこうという地域の方々の熱い思いが川面に浮かぶ青々とした「梅花藻(ばいかも)」を見て知ることができました。その梅花藻は6月に白い花

をつけるそうです。また、6月に梅花藻の白い花と近くの「今津ヴォーリズ資料館」を訪ねたいと思います。

文化遺産を巡る素敵な企画して頂いていつも有難うございます。



針江大川の梅花藻(ばいかも) 護岸の窪みは魚の生息のためのもの

マーマレードをつくりましょう!

今年も熊本の中嶋さんの有機栽培の甘夏をつかってマーマレードをつくります。もちろん添加物も防腐剤も一切つかいません。できたマーマレードは冷凍して六甲山荘などで販売します。希望者にもお頒けします。皆さんが寄付してくださった空き瓶を活用させていただきます。たくさんのご寄付ありがとうございました。

このマーマレードをご一緒につくりませんか。

1日で瓶詰めまでする予定です

日時 3月8日(火) 午前10時半より

場所 草志舎

持ち物 包丁、エプロン

おいでになれる方はご連絡ください。一部の時間でも結構です

なお昼食は簡単ですが 用意します

募金のご報告~12月1月

12月、1月に次の方々から募金をいただきました。

ありがとうございました。(敬称略)

*文化遺産継承基金

《12月1月合計 635,275円 2015年度累計 2,452,503円》

高層ビルが借景・浜離宮公園(関東新年会)



針江の風景~~~用水路には鯉がおよぐ

